

# 多田誠司 trio

2018 01月21日(日)

開場 14:30  
開演 15:00~  
MC 3,500円 +2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047  
info.cafebeulmans@gmail.com  
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、  
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を  
ご記載ください。



## 多田誠司 alto sax, flute

1960年、香川県高松市生まれ。香川大学付属高松中学、高松高校を通じて吹奏楽部でFluteおよび指揮者を担当する。岡山大学入学と同時にJAZZ研究会に入部、20才の時AltoSaxに転向する。大学卒業後、1988年上京。都内ライブハウスで活動を開始する。1994年10月にはドラムの猪俣猛氏の『Japan Just Jazz All Stars』の一員として国際交流金主催のメキシコ公演に参加、大成功を収める。1996年3月には大西順子(P)QUI NTETの一員としてBLUENOTE東京・福岡・大阪の3週間にわたるツアーに参加。Marcus Belgrave(Tp),Rodney Whitaker(B)らと共に交流を深める。また1997年5月にもJAZZWORKSHOPの一員として二年連続でBLUENOTE公演に参加。さらに高い評価を得る。1997年6月、待望の初リーダー作『THE GIG』を東芝EMIより発売。SWINGJOURNAL誌主催、97年度「日本ジャズ賞」部門で第三位に入るなど、各方面より絶賛される。98年4月には来日中のBranfordMarsalisがこのアルバムを絶賛し、BLUENOTE東京にて共演するチャンスにも恵まれた。また世界的トランペッター日野皓正に認められ1999年から2009年まで彼のグループにレギュラーメンバーとして参加。2005,2009年には佐藤允彦SAIFAの一員として欧州ツアーに参加するなど海外でも数多く活動する。現在リーダーバンドとしてOak, Taurus, PhoneBone, スガダイローとのデュオ、松本茜とのデュオ、等。



## 吉岡秀晃 piano

1960年、宮崎県延岡市出身。8歳の時にピアノとバイオリンに出会う高校在学中、キース・エマーソンに魅せられ、プログレッシブロックの洗礼を受けると同時にジャズに興味を抱く。1979年、来日したレッド・ガランドトリオのジャミル・ナッサ、ジミー・コブと共演しレッド、ガランドに絶賛される。1981年、プロを目指し上京。1990年、初リーダー作「here we go」を発表。1991年、セカンドアルバム「anytime anyway」を発表。スイングジャーナル選定ゴールドディスクを邦人ジャズメンの新録音作品としては、史上初の獲得という快挙を成し遂げる。1992年、日野元彦(ds)坂井紅介(b)による最強のリズム陣と共にサードアルバム「always」を発表。1994年、初めてのソロ作品集「strong man」を発表。1994年、メキシコで開催された国際親善ジャズフェスティバルに出演。1996年、ロサンゼルスで開催されたインターナショナルジャズパーティでアンドリュース・シンプキンス、ルタバキン、シャーマン・ファガソン、ジェフ・ハミルトン他多数と共演、親交を深める。1999年、待望のライブアルバム「doin' it right」を発表。2000年インターナショナルジャズパーティに出演、ロサンゼルスタイムズでは『日本が生んだファンキジャズの達人』として評価確定。2000年、NYのルディ、バングルダスタジオでジャミル・ナッサ、(b)ジミー・コブ(ds)との共演でトリオの初の海外レコーディング、「Moment To Moment」をヴィ・ナスレコードより発表。(2000年度)ジャズディスク大賞製作企画賞受賞。



## 井上陽介 contrabass

1964年7月16日、大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。在学中よりプロとして活動を開始。上京後、日野元彦、佐藤允彦らのグループを経て91年よりニューヨークを拠点に活動。日野皓正、ハンクジョーンズ、篠崎敏子等と共演する。92年にニューヨーク在住の若手ミュージシャン奥平真吾、池田篤、井上智、大野智子らと共に「インサイド・アウト」を結成。95年には椎名豊、ロイ・ハーグロブと共に「ジャズ・ネットワークス」のレコーディングに参加。97年にはニューヨークの若手ミュージシャンと共に録音した自身のリーダーアルバム「スピークアップ」を発表。98年にはハンク・ジョーンズ、ベン・ライリーとともにグレートジャズトリオのCD「What's New」のレコーディングに参加。0ほかに共演したミュージシャンはデューイ・レッドマン、リー・コニツ、デイブ・リーマン、ジャック・ウィルキンス、サイラス・チェスナット、エディ・ダニエルズなど多数。日本では2006年まで幸島雄雄トリオのレギュラーベーシストを7年つとめる。またフィル・ウッズ、トム・スコットなど海外からの来日するアーティストとの共演も多い。2007年度(第57回)2008年度(第58回)のスイングジャーナルの人気投票で1位になるなど、各種の人気投票で常に上位にランクされる。現在、自己のグループZsの他、塩谷哲トリオ、渡辺香津美ジャズ回帰プロジェクト、大西順子トリオなどのメンバーとして活動。その他、TOKU、小沼ようすけ、小曾根真などの数々のセッションに参加し日本のみならず海外でも精力的に活動。